



>>

ホーム > ストレージ アカウント >

ストレージ アカウントの作成

✕

基本 ネットワーク データ保護 詳細 タグ 確認および作成

Azure Storage は、高可用性、セキュリティ、耐久性、スケーラビリティ、冗長性を備えたクラウド ストレージを提供する Microsoft が管理するサービスです。Azure Storage には、Azure BLOB (オブジェクト)、Azure Data Lake Storage Gen2、Azure Files、Azure Queues、Azure Tables が含まれます。ストレージ アカウントのコストは、使用量と、下で選ぶオプションに応じて決まります。 [Azure ストレージ アカウントの詳細](#)

プロジェクトの詳細

デプロイされているリソースとコストを管理するサブスクリプションを選択します。フォルダーのようなリソース グループを使用して、すべてのリソースを整理し、管理します。

サブスクリプション *

Azure Pass AZ-104-2020-1201



リソース グループ *

[新規作成](#)

インスタンスの詳細

既定の展開モデルは Resource Manager であり、これは最新の Azure 機能をサポートしています。代わりに、従来の展開モデルを使った展開も選択できます。 [クラシック展開モデルを選択します](#)

ストレージ アカウント名 * ⓘ

場所 *

パフォーマンス ⓘ

アカウントの種類 ⓘ

レプリケーション ⓘ

ローカル冗長ストレージ (LRS)

ゾーン冗長ストレージ (ZRS)

geo 冗長ストレージ (GRS)

読み取りアクセス地理冗長ストレージ (RA-GRS)

geo ゾーン冗長ストレージ (GZRS)

読み取りアクセス geo ゾーン冗長ストレージ (RA-GZRS)

読み取りアクセス地理冗長ストレージ (RA-GRS)



test | プロパティ

Recovery Services コンテナ

検索 (Ctrl+/)

概要

アクティビティ ログ

アクセス制御 (IAM)

タグ

問題の診断と解決

設定

Identity

プライベート エンドポイント接続

プロパティ

ロック

はじめに

バックアップ

Site Recovery

保護されたアイテム

バックアップ アイテム

レプリケートされたアイテム

管理

状態

アクティブ

場所

東日本

サブスクリプション名

Azure Pass AZ-104-2020-120

サブスクリプション ID

2ad5645c-74f9-4038-b17b-0

リソース グループ

test

診断の設定

更新

バックアップ

バックアップ構成

更新

バックアップ構成

test

保存 破棄

ストレージ レプリケーションの種類

ローカル冗長

geo 冗長

i 項目を保護した後は、このオプションを変更できません。geo 冗長ストレージ (GRS) は、ローカル冗長ストレージ (LRS) よりも高いレベルのデータ持続性を提供しますが、コストが高くなります。コストを下げることで、データの持続性を上げることの間に、お客様のシナリオに最も適したトレードオフをご検討ください。[詳細情報](#)。

リージョンをまたがる復元

有効にする

無効にする

Note:

- これにより、BCDR の訓練と停止の両方のシナリオで、セカンダリ リージョンで復元できます。
- これは、このコンテナの **Azure Virtual Machines** でのみ使用可能です。クラシック VM ではサポートされていません。

リージョンをまたがる復元の詳細については、こちらをご覧ください [ここをクリックしてください](#)。

★ストレージ冗長化



★セカンダリ リージョンの利用（プライマリ リージョンの災害時など）

フェールオーバー前	フェールオーバー完了後
読み取り	読み取り・書き込み
アクセス不可	読み取り・書き込み
アクセス不可	(セカンダリにデータなし)

※ フェールオーバー：セカンダリ エンドポイントが更新されて、ストレージ アカウントのプライマリ エンドポイントになります。フェールオーバーが完了すると、ストレージ アカウントは、新しいプライマリ エンドポイントで**LRS**に構成されます。